

# ラップアップセッション

Safety Concept Notation Open Conference Nagoya

## アーキテクチャを「記法で表現した例」 をあげていただくことは可能か？

- ▶ SCN-SGのWG活動で「例」を複数あげていただくことは可能？
- ▶ 安全機構はそれほど多くないので、どれかの「例」に該当するのではないか？という期待もあると思います。

# 海の向こうの反応はいかがでしょうか？

- ▶ 国際標準化へ向けた活動はありますか？
- ▶ 海外のOEMやサプライヤーの反応は？SCDLの取り組みに対して、前向きですか？後ろ向きですか？

# ソフトウェアの安全論証に向いているか？

- ▶ SCDLは、ソフトウェアの安全論証、ソフトウェアのアーキテクチャを表現するのに向いているか？
- ▶ どのような構造のアーキテクチャにもSCDLが使えるか？

# UML/SysMLとの互換性または相互変換は可能か？

- ▶ 新しいものにアレルギーのあるエンジニアが多く、既存リソースを有効に利用または対比できればよいと思う

SCDLで要求はどこレベルまで書けるのか？書くべきか？

- ▶ FSC、TSC、H/W、S/W、とレベルはあるが、大変細かい記述となり、可読性は下がらないのか？